

平成29年度 主要事業の実施結果について

1. 妊産婦, 新生児・未熟児, 乳幼児訪問指導	1
2. こんにちは赤ちゃん訪問事業	1
3. プレおや教室	2
4. 4か月児健康診査	2
5. 10か月児健康診査	3
6. 1歳6か月児健康診査	4
7. 3歳児健康診査	4
8. 歯科健康診査	5
9. アレルギー関連事業(健康診査・相談・教室・機能訓練)	6
10. 妊婦健康診査費助成事業	8
11. 妊婦歯科健康診査事業	8
12. 未熟児養育医療	8
13. 5歳児発達相談	9
14. 成人・各種がん検診・歯周病疾患予防事業	10
15. げんき度健診	14
16. 骨粗しょう症検診	14
17. 兵庫県・芦屋市健康大学講座	15
18. 特定健康診査後の階層化に基づく特定保健指導	15
19. 健康講座	16
20. あしや保健福祉フェア	17

1 妊産婦, 新生児・未熟児, 乳幼児訪問指導

妊産婦及び新生児・未熟児, 乳幼児に対して, 保健師・訪問指導員による家庭訪問を行う。
 新生児の体重測定・母乳相談・育児相談等を行い, 母親にとって安心して出産・育児に望めるよう支援しています。

- 対 象：① 新生児で出生連絡票の返送者及びハイリスク妊婦
 ② 未熟児養育支援ネットからのハイリスク児
 ③ 乳幼児健康診査受診後の要経過観察と判定した乳幼児
 ④ コアクラブ参加者で, 訪問指導が必要な幼児

実施時期：通年

周知方法：広報あしや, 母子健康手帳交付時

根 拠：母子保健法

事業開始：平成9年度

<単位：人>

年 度	訪問 総数 (延べ)	妊 婦	産 婦	乳 児				幼 児	そ の 他 母 子	長 期 療 養 児	心 身 障 害 児	虐 待 (再 掲)
				未 熟 児	新 生 児	乳 児	計					
29年度	599	1	130	17	14	130	161	106	116	0	29	0
28年度	503	2	129	10	12	115	137	91	85	2	28	0
27年度	604	3	120	16	18	133	167	114	134	1	65	3

2 こんにちは赤ちゃん訪問事業

4か月までの乳児のいる全ての家庭に対し, 保健師, 助産師, 看護師等による家庭訪問を実施し, 子育てに関する不安や悩みの聴取及び相談, 子育てに関する情報提供及び乳児の身体計測等を行い, 支援の必要な家庭に対しては, 適切なサービスに結びつけることにより, 子どもの健やかな育成を図ることを目的に実施している。

対 象：生後4か月までの乳児のいる家庭

根 拠：児童福祉法

事業開始：平成20年6月

<単位：戸>

年 度	健康課				把握率 (%)
	こ ん に ち は 赤 ち ゃ ん 訪 問	母 乳 相 談	育 児 相 談	そ の 他	
29年度	574	0	0	21	595 (96.0%)
28年度	655	0	0	21	676 (96.8%)
27年度	698	0	0	31	729 (96.7%)

3 プレおや教室

平成20年度よりプレ親おや教室は、父親の育児参加を促進するため平日開催から、土曜日開催に変更し、『沐浴クラス』『パパママクラス』として実施している。

対 象：① 市内在住、在勤の妊婦及びその夫

② 市内在住、在勤の妊婦（妊娠16週以降）・産婦（産後10か月未満）
及びその夫

実施日時：① 奇数月第3土曜日（AM）

② 偶数月第3土曜日（AM）

会 場：保健センター

内 容：① 沐浴クラス：赤ちゃんのお風呂の入れ方・出産準備・父親の役割について

② パパママクラス：母乳育児・安産のためのマッサージと体操・親子タッチケア

周知方法：広報あしや、妊婦には母子健康手帳交付時、産婦にはこんにち赤ちゃん事業・もぐもぐ離乳食教室にて案内配布

事業開始：平成3年度（母親教室より移行）

① 沐浴クラス 参加者

<単位：人>

年 度	実施回数	参 加 延人員	実参加 組数	内 訳		
				夫婦参加	妻のみ参加	その他
29年度	6	161	84	77	4	3
28年度	6	163	87	72	10	5
27年度	6	217	111	102	5	4

② パパママクラス 参加者

<単位：人>

年 度	実施 回数	参 加 延人員	実参加 組数	参 加 人 員					
				プレ親		パパママ			
				妊婦	夫	ママ	パパ	乳児	その他
29年度	6	137	64	47	42	17	14	17	0
28年度	6	152	72	57	51	15	12	16	1
27年度	6	151	71	53	47	18	13	18	2

4 4か月児健康診査

乳児の発達の節目である4か月時点において、疾病や発達障害等の早期発見と育児相談、離乳食指導を行っている。

4か月児健診時にアレルギー健診の一次問診を合わせて行い、問診事項と主訴から二次問診の対象者を把握している。4か月児健康診査時に発達・発育に経過観察を必要とする児は、1か月後の4か月児健康診査日に再来所、からだの相談（小児科医師）を勧め、生後5か月時点で診察・観察を行い、再度確認している。

平成22年9月より、図書ボランティアの協力を得て、ブックスタート事業を開始している。

対 象：市内在住の4か月児
 実施時期：年間18回
 場 所：保健センター
 内 容：①身体計測 ②問診 ③小児科診察 ④集団指導（離乳食，予防接種）
 ⑤ブックスタート ⑤育児相談
 周知方法：個別通知，広報あしや
 根 拠：母子保健法
 事業開始：平成9年度

<単位：人>

区分 年度	対象 人員	実施 回数	受診人員 (受診率%)	内 訳				
				異常 なし	既 医療	要 観察	要 医療	要 精密
29年度	612	17	587(97.5)	351	96	82	19	49
28年度	710	24	678(95.5)	431	121	63	12	51
27年度	747	22	715(95.7)	453	115	82	16	49

5 10か月児健康診査

発達の節目である10か月児を対象に医療機関で実施しています。

対 象：市内在住の10か月児
 実施時期：通年
 会 場：市内委託医療機関
 内 容：①身体計測 ②問診 ③小児科診察 ④育児相談
 周知方法：個別通知，広報あしや
 根 拠：母子保健法
 事業開始：平成16年度

<単位：人>

年 度	対 象 人 員	受 診 人 員	受診率(%)	受 診 結 果					相 談 希 望
				異 常 な し	要 観 察	要 医 療	既 医 療	要 精 密	
29年度	559	534	95.5	390	96	0	41	7	28
28年度	759	698	92.0	494	136	2	57	9	36
27年度	752	710	94.4	516	134	4	50	6	40

*28年度は11月末まで

* 健診時に保健師等の相談を希望する母親については，受託医療機関からの連絡を受けて育児相談を実施する体制をとっています。

6 1歳6か月児健康診査

発達の節目である1歳6か月児を対象に疾病や発達障害等の早期発見と育児相談、幼児食と歯みがきの指導を行っています。

対 象：市内在住の1歳6か月児

実施時期：毎月第2，4木曜日

場 所：保健センター

内 容：①身体計測 ②問診 ③歯科診察 ④小児科診察 ⑤育児(心理)相談
⑥集団指導(栄養・歯科)

周知方法：個別通知，広報あしや

根 拠：母子保健法

事業開始：昭和54年度

<単位:人>

年度	対象 人員	実施 回数	受診人数 (受診率%)	一 般 健 康 診 査									
				異常 なし	異常 あり	内 訳							
						要観察		要医療		既医療		要精密	
						身体	精神	身体	精神	身体	精神	身体	精神
29年度	699	20	652(93.3)	411	241	32	157	3	0	62	0	12	0
28年度	728	21	674(92.5)	432	242	19	133	1	0	97	0	13	0
27年度	774	21	742(95.8)	463	279	35	150	0	0	113	1	8	0

7 3歳児健康診査

幼児の発達の節目である3歳児を対象に、疾病や発達障害等の早期発見と育児相談を行っている。身体的な異常を発見するため小児科・歯科・耳鼻科・眼科の診察を行い、また乳幼児期最後の健診であることから育児相談、栄養相談・栄養指導、歯科衛生指導等、充実した内容の健康診査を行っている。また、待合時間を利用して保育士による遊びの場も設けている。

対 象：市内在住の3歳児

実施時期：毎月第1，3木曜日

場 所：保健センター

内 容：①尿検査 ②問診 ③身体計測 ④小児科診察 ⑤歯科診察 ⑥育児(心理)相談
⑦集団指導(栄養・歯科) ⑧耳鼻科健診(隔月) ⑨眼科健診(委託)

周知方法：個別通知，広報あしや

根 拠：母子保健法

事業開始：平成9年度

(1) 一般健康診査受診結果

<単位：人>

年 度	対 象 人 員	実 施 回 数	受 診 人 員 (受診率%)	一 般 健 康 診 査									
				異常 なし	異常 あり	内 訳							
						要観察		要医療		既医療		要精密	
						身体	精神	身体	精神	身体	精神	身体	精神
29年度	796	19	709(89.0)	446	262	59	105	7	0	80	7	35	0
28年度	791	22	736(93.0)	490	246	24	98	10	0	98	6	27	0
27年度	692	18	667(96.4)	473	194	18	66	5	0	86	11	22	0

(2) 視覚健診結果

<単位：人>

年 度	1次 健診 受診 人員	実 施 回 数	2次 健診 対 象 人 員	2次 健診 受 診 人 員	視 覚 健 診 受 診 結 果									
					異常 なし	既 医 療	要 観 察	要 医 療	要 精 密	内 訳				
										受診 勧奨	受診 人員	異常 なし	要 観 察	要 医 療
29年度	709		90	60	22	0	21	0	16	16	11	2	7	2
28年度	736		72	54	16	0	18	0	20	15	12	2	6	4
27年度	776		99	75	19	1	40	9	6	6	6	0	6	0

(3) 聴覚健診結果

<単位：人>

年 度	1次健 診受診 人員	実 施 回 数	2次健 診対 象 人 員	2次健 診受診 人員	聴 覚 健 診 受 診 結 果									
					異常 なし	既 医 療	要 観 察	要 医 療	要 精 密	内 訳				
										受診 勧奨	受診 人員	異常 なし	要 観 察	要 医 療
29年度	709	5	29	22	10	0	3	7	2	2	0	0	0	0
28年度	736	6	30	25	9	0	2	13	1	1	0	0	0	0
27年度	776	6	35	27	14	1	4	8	0	0	0	0	0	0

8 歯科健康診査

(1) 1歳6か月児

<単位：人>

年 度	歯 科 健 康 診 査													
	受 診 人 員	受 診 結 果						う 歯 数		間 食 時 間 を 決 め て い る 者	清 掃 不 良 の 有 る 者	軟 組 織 異 常	不 咬 正 合 咬 異 合 常	そ の 他
		O 1 型	O 2 型	A 型	B 型	C 型	合 計	未 処 置 歯	処 置 歯					
29年度	652	646	1	5	0	0	652	14	0	461	11	20	25	0
28年度	674	668	0	6	0	0	674	14	0	476	5	13	4	0
27年度	741	737	0	3	0	1	741	15	0	511	16	29	12	0

(2) 3歳児

<単位:人>

年 度	歯 科 健 康 診 査																			
	受 診 人 員	受 診 結 果						う 歯 の 数			不 正 咬 合				軟 組 織 異 常				清 掃 不 良 の あ る 者	そ の 他 異 常 の あ る 者
		A 型	B 型	c1 型	c2 型	不 詳	合 計	処 置 歯	未 処 置 歯	合 計	反 対 咬 合	開 咬	そ の 他	合 計	小 帯	歯 肉	そ の 他	合 計		
29年度	707	51	12	1	2	0	66	21	182	305	35	10	2	47	15	0	0	15	12	27
28年度	736	37	7	1	2	0	47	32	123	155	39	18	3	60	11	1	0	12	16	12
27年度	774	44	17	0	4	0	65	33	212	245	41	21	4	66	16	2	0	18	7	10

9 アレルギー関連事業

(1) アレルギー健康診査

4か月児健診、1歳6か月児健診の受診者から、問診票と主訴により、アレルギー健診の対象者を把握する。健診は、問診票とともにアレルギー専門医の診察を行い、必要に応じて個別の栄養指導・保健指導を実施する。また、経過観察が必要な場合にはアレルギー相談を勧奨している。

対 象：市内在住の0～6歳未満児とその保護者

会 場：保健センター

内 容：①4か月児・1歳6か月児健診の受診者に問診票を送付し対象者をスクリーニング

②アレルギー健診対象者に二次問診票を送付

③身体計測 ④専門医の診察 ⑤栄養指導、保健指導

周知方法：対象者に対する個別通知

根 拠：公害健康被害の補償に関する法律及び健康被害予防事業実施要領

事業開始：平成9年度

<単位:人>

年 度	4か月児健診			1歳6か月児健診			対 象 者 合 計	対 象 人 員	受 診 人 員	受診結果		
	送付 数	回収 数	対象 者数	送付 数	回収 数	対象 者数				異 常 な し	要 観 察	既 医 療
29年度	612	597	137	699	652	152	289	81	55	34	0	21
28年度	710	678	144	728	674	150	294	98	77	23	4	47
27年度	747	715	170	774	742	185	355	103	61	19	3	39

(2) アレルギー相談

対 象：市内在住の0～6歳未満児とその保護者

会 場：保健センター

実施時期：毎月 第1月曜日

内 容：①身体計測 ②アレルギーを予防する離乳食等の指導と相談
③アレルギーのあるこどもの育児相談

周知方法：広報あしや、アレルギー健診、乳幼児健診時に案内

根 拠：公害健康被害の補償に関する法律及び健康被害予防事業実施要領

事業開始：平成元年度

<単位：人>

年 度	実施回数	受診実人数	延受診人数
29年度	11	11	11
28年度	11	23	29
27年度	12	14	15

*29年度は1月末まで

(3) アレルギー教室

対 象：市内在住の0～6歳未満児とその保護者・全市民

会 場：保健センター

実施時期：年間 5回

内 容：①専門医の講演「アレルギーってなに？」～アトピー性皮膚炎と食物アレルギーなどの基礎知識
②専門医の講演「COPD（慢性閉塞性肺疾患）を知る」、「ながいきのための呼吸リハビリテーション」
③専門医の講演「小児喘息とはどんな病気？」
④講演「アレルギー予防に効果的なお掃除の方法」
⑤専門医の講演「花粉症について」

周知方法：広報あしや、アレルギー健診時に案内、新聞折込、個別通知

根 拠：公害健康被害の補償に関する法律及び健康被害予防事業実施要領

事業開始：平成元年度

<単位：人>

年 度	実 施 回 数	参 加 者 数	内 訳		
			親	子	成人
29年度	5	184	55	60	69
28年度	5	173	49	44	80
27年度	5	186	69	65	52

(4) 機能訓練事業—めだか水泳教室

対 象：喘息又は、喘息様気管支炎の診断があり、おおむね軽度の年中・年長児

実施期間：①平成28年4月～7月（計13回）②平成28年9月～12月（計13回）

会 場：保健福祉センター水浴訓練室（指導：シンコースポーツ）

周知方法：広報あしや、個別通知

根 拠：公害健康被害の補償に関する法律及び健康被害予防事業実施要領

事業開始：平成11年度

〈単位：人〉

年 度	応募人数	決定者数	参加実人数	参加延人数	参加率(%)
29年度	11	11	11	128	89.5
	16	15	15	161	82.6
28年度	14	14	13	135	79.9
	18	18	17	172	77.8
27年度	11	11	11	118	82.5
	20	17	17	178	80.5

10 妊婦健康診査費助成事業

対 象：市内に居住する妊婦(所得制限なし)

助 成 費：健診1回あたり5000円を上限に最大14回、平成28年4月より2000円の助成補助券を8枚助成(平成25年度～受診券方式)

健診機関：兵庫県内・県外の産科医療機関, 助産所

事業開始：平成18年7月

〈単位：人〉

年 度	受診券利用人数	償還払い人数
29年度	892	128
28年度	1,056	191
27年度	1,052	227

*平成26年度からの受診券利用者と償還払い者は重複している場合があります。

11 妊婦歯科健康診査事業

対 象：市内に居住する妊婦(所得制限なし)

費 用：妊娠中に1回、無料

健診機関：市内実施医療機関 53箇所

事業開始：平成27年4月

〈単位：人〉

年 度	対象者数	受診者数	受診率
29年度	562	197	35.0
28年度	777	249	32.0
27年度	800(1,291)	232	29.0(18.0)

12 未熟児養育医療

対 象：市内に住所を有する乳児で早産等により出生体重が2,000g以下または生活力が特に弱く、医師が未熟児として指定医療機関での入院養育が必要と認めたかた。(ただし審査があります)

助 成 費：入院費用のうち保険診療にかかる自己負担額及び食事療養費について、出生から最長で生後1年以内まで市が負担します。退院後の医療費は対象となりません。(指定医療機関への転院を除く)

事業開始：平成25年度

<単位：人>

年度	認定者数	内訳	
		男	女
29年度	21	8	13
28年度	13	7	6
27年度	16	9	7

13 5歳児発達相談

対象児に子育て相談票を送付し、5歳児の現状について把握するとともに、発達相談を希望するものに対しては、精神科医師、臨床心理士の個別相談を実施。

- 対 象：市内在住の平成24年4月2日～平成25年4月1日生まれの児と保護者
 内 容：①対象児に案内と子育て相談票を送付
 ②対象児から子育て相談票を回収
 ③相談希望者へ連絡
 ④必要である児と保護者に対して発達相談を実施

<単位：人>

年 度	対象 児数	回収数 (率)	5歳児発 達相談 希望児 数(率)	相談実 施児数 (率)	相談結果				
					支援不要 児数 (率)	要フォロー			
						支援 継続児数 率 (%)	内訳		
							経過 観察児 数 率 (%)	要医療 療育児 数 率 (%)	既医療 療育児 数 率 (%)
29年度	816	696	61	25	7	18	16	2	0
		85.3%	7.5%	3.1%	0.9%	2.2%	2.0%	0.2%	0.0%
28年度	800	613	67	23	5	18	15	3	0
		76.6%	8.3%	2.8%	0.6%	2.2%	2.1%	0.3%	0.0%
27年度	873	758	61	23	7	15	14	1	0
		86.8%	8.0%	3.0%	0.9%	2.0%	1.8%	0.1%	0.0%

14 成人・各種がん検診・歯周病疾患予防事業

(1) 健康チェック

対 象：30歳以上の市内在住・在勤者（予約制）

実施時期：通年 34回

会 場：保健センター

内 容：①胸部X線 ②検尿 ③血圧 ④身体計測 ⑤問診 ⑥診察 ⑦血液検査
⑧心電図 ⑨胃がん検診 ⑩大腸がん検診 ⑪肝がん検診 ⑫眼底検査
⑬前立腺がん検診（50歳以上男性希望者、別途費用1,000円）

血液検査項目：GOT・GPT・γ-GTP・ALP・LDH・コリンエステラーゼ・総蛋白・アルブミン・A/G・血糖・HbA1c・
尿素窒素・尿酸・クレアチン・アミラーゼ・総ビリルビン・直接ビリルビン・中性脂肪・HDLコレステロール・
LDLコレステロール・HbS抗原・HCV抗体・血清鉄・AFP

周知方法：広報あしや

根 拠：高齢者医療確保に関する法律，健康増進法

事業開始：昭和56年度

費 用：9,000円

<単位：人>

年 度	受診者数	指導区分別実人員			
		異常なし	要指導	要医療	要精密
29年度	354	13	87	201	53
28年度	387	18	124	196	49
27年度	395	20	121	190	64

*29年度は2月末まで

(2) 特定健康診査

健診項目：（基本項目）対象者すべてのものに実施する。

診察・身体計測（身長・体重・腹囲）・血圧測定・尿検査・血液検査（肝機能（AST・ALT・γ-GT）・脂質（LDL-コレステロール・HDL-コレステロール・中性脂肪）・糖代謝（空腹時血糖・HbA1c）・腎機能（尿酸・クレアチニン））

（詳細項目）詳細項目対象者に該当するものに実施する。

心電図検査，眼底検査，貧血

対 象：40歳～74歳の芦屋市国民健康保険加入者

実施時期：平成29年5月12日（金）～12月9日（土）

実施場所：保健センター等，市内52委託医療機関

周知方法：広報あしや，受診券にて個別通知

根 拠：高齢者の医療の確保に関する法律（健診は医療保険者に義務付けられた）

事業開始：平成20年度

費 用：無料

<単位：人>

年 度	特定健診 対象者	特定健診 受診者	受診率 (%)	メボリックシンドローム判定		
				該当	予備軍	非該当
29年度	16,234	6,235	38.4	843(13.5%)	602(9.7%)	4,790(76.8%)
28年度	16,950	6,740	39.8	849(12.6%)	650(9.6%)	5,241(77.8%)
27年度	17,206	6,727	39.1	844(12.5%)	624(9.3%)	5,259(78.2%)

*29年度は12月末まで

(3) 後期高齢者医療健康診査

内 容：特定健康診査に準ずる
 対 象：75歳以上の後期高齢者医療制度加入者
 実施時期：平成29年5月12日（金）～12月9日（土）
 実施場所：市内52委託医療機関
 周知方法：広報あしや、受診券にて個別通知
 根 拠：高齢者の医療の確保に関する法律
 事業開始：平成20年度
 費 用：基本健診 無料

<単位：人>

年 度	対象者数	受診者数	受診率 (%)	受診結果			眼底 検査
				健康 高齢者	経過観察 (要指導含む)	要医療 (治療中含む)	
29年度	12,695	4,078	32.1	42	551	3,485	75
28年度	11,840	3,957	33.4	45	509	3,403	67
27年度	12,525	3,810	30.4	44	463	3,303	69

*29年度は12月末まで

(4) がん検診

内 容：結核・肺がん（必要な方は喀痰検査）、大腸がん、前立腺がん、胃がん
 対 象：40歳以上の市民及び健康チェック受診者
 実施時期：個別：平成29年5月12日（金）～12月9日（土） 集団：通年
 実施場所：市内52委託医療機関、保健センター
 周知方法：広報あしや
 根 拠：健康増進法、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律
 事業開始：平成20年度
 費 用：結核・肺がん検診（喀痰検査900円）、大腸がん検診800円
 前立腺がん検診1,000円（50歳以上男性市民）
 胃がん検診2,500円 70歳以上免除（前立腺がん検診を除く）

<単位：人>

年 度	肺がん検診			大腸がん検診			前立腺がん検診			胃がん検診		
	受診 者数	結果内訳		受診 者数	結果内訳		受診 者数	結果内訳		受診 者数	結果内訳	
		異常 なし	要精 密		異常 なし	要精 密		異常 なし	要精 密		異常 なし	要精 密
29年度	9,889	7,589	277	7,894	6,981	695	2,272	2,028	244	1,161	792	36
28年度	9,992	9,788	204	8,561	7,893	668	2,303	2,054	249	1,187	1,161	26
27年度	9,925	9,707	218	9,194	8,473	721	2,330	2,040	290	1,188	1,148	40

*29年度は集団健診・個別健診は12月末、健康チェックは2月末まで

(5) 乳がん検診(マンモグラフィ併用)

対 象：40歳以上の市内在住の女性、

新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業（40歳）

実施期間：通年（2年に1回）

実施場所：市内委託医療機関、集団検診

事業開始：平成17年度

費 用：2000円、新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業対象者は無料

<単位：人>

年 度	対象者数	受診者数	受診率%	要精密者数
29年度	34,929	1,183	3.4	84
28年度	34,556	1,271	3.7	117
27年度	20,146	1,524	7.6	123

*29年度は1月末まで

(6) 乳がん検診(視触診)

対 象：30歳～40歳未満の市内在住の女性

実施期間：通年

実施場所：市内委託医療機関

事業開始：昭和50年度（平成20年度より対象者改正）

費 用：400円

<単位：人>

年 度	受診者数	要 精 密 検 査 者	結 果 別 人 員				
			異常なし	が ん	がん疑い	がん以外	未 把 握
29年度	36	2	0	0	0	1	1
28年度	63	5	0	0	0	5	0
27年度	47	1	1	0	0	0	0

*29年度は1月末まで

(7) 子宮頸がん検診

対 象：20歳以上の市内在住の女性、

新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業（20歳）

実施期間：通年

実施場所：市内委託医療機関

事業開始：昭和49年度

費 用：1,000円、新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業対象者は無料

<単位：人>

年 度	対象者数	受診者数	受診率%	要精密者数
29年度	44,231	1,948	4.4	24
28年度	44,043	2,494	5.7	27
27年度	25,596	2,609	10.2	61

*29年度は1月末まで

(8) アスベスト検診

対 象：市内在住者（問診時にアスベスト曝露歴がある旨を申告した者には
健診カードを配布）

内 容：問診 胸部X線

会 場：保健センター

実施時期：毎月第4水曜日 午後1時～1時30分

<単位：人>

年 度	受診者数	要精密 検査者	判定内訳		未把握
			異常なし	経過観察	
29年度	25(9)	0	0	1	0
28年度	36(12)	0	0	0	0
27年度	31(12)	1(1)	0	1(1)	0

() は試行調査参加者数*29年度は2月末まで

(9) 歯周疾患予防

実施時期：毎月第3水曜日 午後1時～3時

会 場：芦屋市歯科センター

<単位：人>

年 度	区 分	健康教育	健康相談	歯科健診
29年度	総 数	96	100	96
	一 般 40 歳以上	63	67	63
	親 子 40 歳未満	33	33	33
28年度	総 数	132	132	132
	一 般 40 歳以上	85	85	85
	親 子 40 歳未満	47	47	47
27年度	総 数	142	142	142
	一 般 40 歳以上	89	89	89
	親 子 40 歳未満	53	53	53

* 29年度は2月末まで

(10) 40歳の歯科健診(節目健診)

対 象：年度末年齢41歳の市民

内 容：歯周病検診マニュアル2015に準じた検診及び歯科保健指導

実施時期：6月1日～3月31日

会 場：市内実施医療機関

<単位：人>

年 度	男	女	計
29年度	7	42	49

*29年度は12月末まで

15 げんき度健診

目的：体力測定を行うことにより、自分自身の体力に興味を持ち再確認することで運動への関心を高め、生活の中で運動を習慣化できるようになることを目的とする。
61歳を迎える方に対して個別に案内し、参加することにより運動習慣への関心を高めるとともに、運動を取り入れることにより介護予防にもつながる。

対象：20歳以上の在住・在勤者

場所：芦屋市保健福祉センター 1階 運動室

実施日：奇数月第4金曜日9:20~12:00 *7月23日(土)に休日版を開催

事業開始：平成18年度

<単位：人>

年 度	参加者内訳			合計	28年度	27年度
	20~39歳	40~64歳	65歳以上			
29年度	1	55	41	97	107	102

* 29年度は2月末まで

16 骨粗しょう症検診

対象：市内在住、在勤の20歳以上の市民

実施期間：通年（毎月1回 第3火曜日または木曜日）

会場：芦屋市保健センター

内容：問診・身体測定・検査（超音波骨評価法）

周知方法：広報あしや、各種健診時勧奨チラシ配布、前年度受診の要経過観察者に個別通知

根拠：健康増進法

事業開始：平成10年度

費用：1000円

<単位：人>

区 分	受診者数	結果別人員		
		異常なし	経過観察	要精検
20~29歳	1	0	1	0
30~39歳	1	0	1	0
40~49歳	11	4	6	1
50~59歳	29	8	18	3
60~69歳	80	10	56	14
70歳以上	102	18	59	25
29年度	224	40	141	43
28年度	327	53	186	88
27年度	338	69	180	89

*29年度は2月末まで

17 兵庫県・芦屋市健康大学講座

対 象：市内在住・在勤者

実施期間：平成29年9月7日から11月9日までの期間 10回 16講座

周知方法：広報あしや、ポスター

根 拠：健康増進法

事業開始：昭和52年度

一般公開：9月28日「家庭における救急処置について」 受講生24人(内一般4名)

協和マリナホスピタル 院長 吉永 和正氏

10月26日「血液一滴で大腸がん診断」 受講生28人(内一般11名)

神戸大学大学院医学研究科病因病態解析学分野 准教授・分野長 古田 優氏

<単位：人>

年 度	入学生	卒業生	皆勤者
29年度	30	26	13
28年度	30	26	15
27年度	33	29	15

18 特定健康診査後の階層化に基づく特定保健指導

特定保健指導は、内臓脂肪に着目し、その要因となる生活習慣を改善するための保健指導を行うことにより、糖尿病等の生活習慣病を予防することを目的に実施する。

階層化の基準

- ① 高血圧、糖尿病、高脂血症の治療中でない
- ② 肥満 腹囲 男性85cm以上 女性90cm以上 (1) BMI25以上 (2)
- ③ 階層化リスク
 空腹時血糖 100mg/dℓ以上 HbA1c 5.6%以上
 脂質 中性脂肪150mg/dℓ以上 HDLコレステロール40mg/dℓ未満
 血圧 収縮期 130mmHg以上 拡張期 85mmHg以上
- ④ 喫煙 (①～③の基準に該当している場合のみカウントする)

保健指導区分

		リスク合計			該当なし
		3つ以上	2つ	1つ	
腹囲あり(1)	40～64歳	積極的支援		情報提供	
	65～75歳	動機付け支援			
腹囲は該当しない がBMI25以上(2)	40～64歳	積極的支援	動機付け支援		
	65～75歳				
いずれにも該当しない					

(1) すらっと健康支援教室(動機付け支援)

実施時期：毎月

会 場：保健センター

事業開始：平成20年9月

周知方法：対象者には利用券を発行し、個別に教室案内を通知

内 容：保健師と管理栄養士による生活習慣改善のための集団指導を中心とした
保健指導 ※ 教室に参加できない方のために個別対応も実施

<単位：人>

年 度	対象者	参加者	実施率(%)
29年度	489	94	19.2
28年度	499	120	24.0
27年度	560	113	20.2

* 29年度は2月末まで

(2) 健康チャレンジ教室(積極的支援)

実施時期：毎月

会 場：保健センターおよび保健福祉センター運動室

周知方法：対象者には利用券を発行し、個別に教室案内を通知

内 容：保健師と管理栄養士による食事・運動・生活習慣見直しのための個別面接中心に
よる保健指導，希望者はたのしい運動教室併用
※ 教室に参加できない方のために個別対応も実施

<単位：人>

年 度	対象者	参加者	実施率(%)
29年度	130	8	6.2
28年度	135	15	11.1
27年度	156	9	5.8

* 29年度は2月末まで

19 健康講座

対 象：市内在住・在勤者（予約制）

実施時期：通年

会 場：保健センター

委託協力：芦屋市医師会

周知方法：広報あしや，チラシ

根 拠：健康増進法

事業開始：昭和59年度

<単位：人>

実 施 日	内 容	講 師	受講者
平成29年 11月30日	大腸がん予防の健康講座 講座「もっと知ろう。大腸がん」	市立芦屋病院 外科 村上 雅一	22

平成30年 2月22日	肝臓がん予防の健康講座 講座「肝臓がんについて ～その治療と予防・検診～」	市立芦屋病院 内科 臼井 健郎	23
参加者	27年度合計 51	28年度 35	29年度 45

20 あしや保健福祉フェア

日 時：平成29年7月21日（土）10：00～16：00

場 所：はなみずき芦屋（保健福祉センター・木口記念会館・あしや温泉）

主 催：あしや保健福祉フェア実行委員会、（公財）木口福祉財団、
（福）芦屋市社会福祉協議会、（一財）芦屋ハートフル福祉公社、
芦屋市、芦屋市教育委員会

開始年度：平成22年度

あしや保健福祉フェア催し一覧（保健センター所管部分）

<単位：人>

団体名	内容	H29 参加者数	H28 参加者数
芦屋健康福祉事務所	・認知症タッチパネル・アルコールパッチテスト ・啓発活動・・・リーフレット配布（臓器移植，禁煙，うつ関連，歯の健康） ・食の安全安心（パネル展示，手洗いチェッカーによる手洗い指導） ・薬物乱用防止（パネル展示，薬物の標本陳列）	264	165
芦屋市医師会	・医師の健康相談	8	15
芦屋市歯科医師会	高齢者の健口チェック ～いつまでもお口から食べられるように～ ・成人の健口相談（チェックシート使用）・親子の歯科相談・試飲，試食品の提供	316	214
芦屋市薬剤師会	・お薬の相談・ストレス度チェック・アロママッサージ	201	133
看護協会阪神南支部	・血圧測定・身長測定・血管年齢測定・体組成測定と結果説明	199	221
国民健康保険団体連合会	・肺年齢測定	101	155
保健センター（健康課）	・げんき度健診土曜日版	22	38
芦屋いずみ会	・試食提供（根菜の炊き込み・具だくさん味噌汁・ブロッコリーとバナナのケーキ）	300	300
芦屋栄養士会	・栄養相談コーナー・野菜350g計量ゲーム・野菜レシピ配布	255	233
芦屋在宅栄養士会	・あなたの朝食チェックコーナー	106	—
食育推進コーナー （健康課）	「野菜を食べよう！GOGO5皿」 ・食育パネル展示・食育野菜ゲーム・食育野菜クイズ・野菜レシピ配布	200	285
合 計		1972	1901